

施 策：	21	歴史・文化の継承と振興	財務コード	01090608-07-00
基本事業：	03	歴史学習の機会提供	担当部	教育部
基本事業の成果指標	歴史・文化に関する学習会等に参加した市民の数 歴史・文化に関する体験学習等に参加した児童・生徒の数		担当課	文化財課
			担当係	博物館担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成13年度 ~	新規・継続	継続	会計区分		実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市内外からの見学者		国史跡五郎山古墳及び古墳館における下記の事業を行い、学習の場としての適切な公開活用を図るとともに、見学者等の学習要求に応え、館の運営を行います。開館時間（9:00～17:00、月曜日休館）、入館料無料 古墳の出土資料等の見学・学習映像の視聴 可動式実物大模型による古墳石室体験・細部見学 タッチパネルによる装飾古墳の学習 学校休期間における装飾古墳等に関するイベントの実施（夏休み装飾古墳アート：石に古墳壁画の絵を描く模擬体験、ストローを管玉に見立てたアクセサリ作成）・冬休み段ボール織り（古代布織り）・小学校等の団体見学など 装飾古墳関係図書閲覧・解説パンフレット（多言語）等の提供				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）						
五郎山古墳をはじめ、九州の特徴でもある装飾古墳への公開活用を行い、地域の歴史・文化の学習意欲を喚起し、地域の歴史文化に対する理解を深めます。						

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
来館者数	人	2,060	2,625	5,000				6,000
装飾古墳アートイベント参加者	人	0	0	1,000				1,100
5. コスト								
事業費	計	千円	6,610	7,218	8,075	8,249		
	国	千円	0	0	0	0		
	県	千円	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	0		
一般	千円	6,610	7,218	8,075	8,249			
正職員人工数	人工	0.2	0.3	0.4				
正職員人件費	千円	1,606	2,376	3,091				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	8,216	9,594	11,166	8,249			

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）	
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）	令和3年度の来館者数は2625人で、令和2年度の2060人と比べ565人増加しましたが、コロナ禍前の人数には及びません。来館者数が伸びない要因は、新型コロナウイルス感染症の流行による臨時休館（5/12～6/20、8/7～9/30）及び学校休期間中のイベントの中止（ストーンアート等）、石室保護のため実物古墳石室の一般公開を中止しているためと推察されます。このような状況ではありますが、博物館においてストーンアート等のイベントの実施やロビー展示、PRチラシの作成、開館20周年を記念したパネル展示を古墳館で開催するなど入館者を増やす取組みを継続して行なっています。

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）				
対象動向	維持	類似事業	なし	地域の歴史文化の理解を深め、学習意欲を喚起していくことを目的とした学習施設（五郎山古墳ガイド施設、市歴史博物館分館）と位置づけをしており、利用料については無料としています。
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし	
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし	
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし	
成果向上余地	中程度			

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）	改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
--------------------------	-------	----	-----	----	------

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）	
市内在住者の来館を増やすためには、地元の原田地区以外の地域の認知を高める必要があると感じます。今後も博物館でストーンアート等の体験イベントを実施し、二日市地区などの市民に装飾古墳の魅力を伝え、古墳館への来館を促したい。	

事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）	備考・特記事項 or 進行管理欄
平成13年度開館。 平成28～令和元年度 保存整備事業を実施。 （古墳館の映像設備等の改修は令和元年度に実施） 令和3年5月18日で開館20周年	新型コロナウイルス感染症の流行のため5/12～6/20、8/7～9/30臨時休館、学校休期間事業の中止（ストーンアート等）学校等団体受入れを中止 石室保護のため、令和2年度から実物古墳石室の一般公開を中止